

## 平成19年度岡山県国民保護訓練（図上）の実施について

岡山県国民保護計画の実効性と初動対応能力の向上を図るため、岡山県警察本部、岡山市及び国の関係機関等の参加を得て、岡山市内での大規模テロの発生を想定した国民保護訓練（図上）を実施する。

### 1 実施日時

平成20年1月22日（火）13:00～16:30

### 2 訓練場所

情報会議室（緊急処理事態対策本部会議用）、9階大会議室（同本部実施班用）

### 3 訓練形態

シナリオ提示型の図上訓練

### 4 参加機関

岡山県、岡山県警察本部、県内20市町村（岡山市以外は通信伝達訓練参加）、岡山市消防局、玉野海上保安部、自衛隊、日本赤十字社岡山県支部  
以上 26機関 約130名

### 5 訓練の概要

#### (1) 事態想定

JR岡山駅地下街において、化学剤を飛散させる爆発テロにより多数の死傷者等が発生し、犯行グループは岡山港方面へ逃走する。その後、犯行グループは、市内の公共施設に立てこもり、抵抗しているため、近隣住民にも被害が拡大するおそれがある。

#### (2) 訓練内容

- ① 通信伝達訓練
- ② 緊急処理事態対策本部等の設置・運営訓練
- ③ 関係機関との連携訓練（避難、救援、災害への対処）

#### (3) 訓練スケジュール

13:00～	訓練開始
13:30～ (約30分間)	緊急事態連絡室会議及び第1回緊急処理事態対策本部会議(知事出席) (県庁1階情報会議室)
15:30～ (約30分間)	第2回緊急処理事態対策本部会議(危機管理チーム員代行) (県庁9階大会議室)
～16:30	訓練終了

### 6 その他

通信伝達訓練参加市町村に対しては、各種情報（被害の発生状況、警報、避難措置の指示、県対策本部の設置など）の提供を行う。